

◎開会の宣告

(午前10時00分)

○議長（齋藤邦夫君） おはようございます。

1番、酒井右一君より、欠席の届出がございました。

定足数に達しましたので、ただ今から、令和2年只見町議会2月会議を開会いたします。

◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇

◎開議の宣告

○議長（齋藤邦夫君） 直ちに本日の会議を開きます。

◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇

◎会議録署名議員の指名

○議長（齋藤邦夫君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、議長において、6番、中野大徳君、7番、目黒仁也君の両名を指名いたします。

◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇

◎町長の行政諸報告

○議長（齋藤邦夫君） 日程第2、町長の行政諸報告を行います。

これを許可いたします。

町長。

〔町長 菅家三雄君 登壇〕

○町長（菅家三雄君） おはようございます。

行政諸報告を申し上げます。

2点ございます。

まず第1点目でございますが、只見高校の教育の充実に係る要望活動についてでございます。1月30日、木曜日でございますが、町長及び町教育長が福島県の鈴木教育長を訪問し、

過疎・中山間地域における県立高等学校の教育の充実について要望活動を行いました。新年度より、1学級定員40名以下に移行する只見高校について、個別指導が可能な教職員体制の十分な配置と生徒の希望状況に応じた40名定員の弾力的な運用、山村教育留学制度への理解と積極的な支援を求めることについて要望をいたしました。

第2点目でございます。第7回全国海洋教育サミットについてでございます。第7回全国海洋教育サミット、気象変動と海洋リテラシーが2月15日、土曜日でございます、東京大学大学院教育学研究科附属海洋教育センターの主催により、東京大学本郷キャンパスで行われました。海洋教育に取り組む全国の学校や自治体、社会教育施設等、計66団体が出席し、日頃の実践や研究成果をポスター形式で発表いたしました。只見町からは只見小、朝日小、明和小、只見中の4校が参加して発表を行い、只見中学校が優秀賞を受賞いたしました。只見中学校の発表内容は海浜のごみ拾い運動を通じて、只見町と海洋との繋がりを意識し、海を通して生徒自身が主体的にグローバルな考えを持って行動をする取組みが評価されました。

以上でございます。

○議長（齋藤邦夫君） これで行政諸報告は終わりました。

◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇

◎議案の差し替え

○議長（齋藤邦夫君） 当局より、議案の一部訂正があり、議案の差し替えの申し出がございましたので、これを許可したいと思います、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

○議長（齋藤邦夫君） それではお願いします。

〔議案差し替え〕

◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇

◎議案第1号の上程、説明、質疑、採決

○議長（齋藤邦夫君） 日程第3、議案第1号 令和元年度只見町一般会計補正予算（第8号）を議題とします。

朗読を省略し、直ちに議案の説明を求めます。

総務課長ほか、担当課長の説明をお願いいたします。

総務課長。

○総務課長（新國元久君） おはようございます。

議案差し替え、許可をいただきありがとうございます。

議案第1号 令和元年度只見町一般会計補正予算（第8号）についてご説明を申し上げます。

令和元年度只見町の一般会計補正予算（第8号）は、次に定めるところによる。

第1条といたしまして、歳入歳出予算の補正でございます。既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ191万7,000円を追加しまして、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ58億7,853万6,000円とする内容でございます。

第2条として、今回、債務負担行為の追加をお願いをしております。第2表 債務負担行為補正によるということでございます。

1 ページおめくりをいただきますと、第1表 歳入歳出予算補正。歳入のページになります。今回、町税のうち新たな項として軽自動車税。21款、新たな款として環境性能割交付金。これの増額補正をお願いをしております。詳細は事項別明細で申し上げます。

2 ページをご覧をいただきたいと思います。第1表の歳出部分でございます。今回、総務費から予備費まで、四つの款において補正をお願いをしております。総額、先ほど申し上げましたように191万7,000円の増額。総額を58億7,853万6,000円とするという内容でございます。

3 ページが第2表 債務負担行為補正になります。今回、追加としまして5件の債務負担行為をお願いいたします。農業施設防災対策工事請負契約の締結。期間は令和2年度までであります。限度額が169万4,000円。以下、四つの債務負担行為をお願いいたします。これにつきましては、本年の浅雪によりまして除雪体制は構築をしましたが稼働がないということから様々な対策を求められました。今回、こういったことで債務負担行為、議決をいただきまして工事等々の早期発注に努めてまいりたいということでの補正のお願いでございます。

一枚おめくりをいただきますと4ページになります。歳入歳出補正予算の事項別明細書の総括表。歳入部分で先ほど申し上げました内容、歳出部分で先ほど申し上げました内容が記

載されてございます。

6 ページからが詳細な表になってございます。

まず款の1、町税、軽自動車税であります。今回、新たな目として、軽自動車税環境性能割の項目を追加をお願いするものでございます。これあの、本来ですと、昨年の6月の税条例改正の折に、新たな部分として補正をすべきというものでございました。しかしながら、歳入が昨年の12月に確定をしまして、今回、こういった目の新設、増額補正ということになったものであります。本来でありますと、申し上げましたように、昨年、6月以後に目を設けてということで対応すべきものでありましたが、監査委員からご指摘をちょうだいしまして、歳入後速やかにということで、今回、新たな歳入を予算としてお願いするという内容でありますのでよろしくお願いをいたします。併せまして、第21款の環境性能割交付金。これはあの、軽自動車以外の部分の環境性能割交付金でございます。これについても同様の扱いをすべきということでありましたが、12月に歳入となりました。本来、もっと早い段階での予算化ということでありましたが、そういったことで手落ちがございました。改めてお詫びを申し上げます。今回、こういったことで予算化をよろしくお願いをいたします。

7 ページから歳出になります。総務費であります。目の1、一般管理費であります。2月1日付人事異動、総務課から朝日診療所への移動に伴います所要の人件費の補正。あるいは年度内の退職によります不用残額、今回精算をさせていただきました。そういった部分の減額補正でありますので、よろしくお願いをいたします。

○地域創生課長（星 一君） 6目の企画費でございます。8節、報償費、総合戦略検証委員の謝礼8万6,000円の増額。併せて、9節の旅費、費用弁償1万1,000円の増額ということでお願いをしております。こちらにつきましては、総合戦略に基づきまして、国庫補助事業の地方創生推進交付金事業を行ううえで事業成果評価等を行うものでございますけれども、昨年度まで1事業のため、その事業内で実施をしまいましたが、本年度、2事業の実施ということで予算措置を失念をしていたということで大変申し訳ございませんが、今回、補正増をお願いするものでございます。よろしくお願いをいたします。

○振興センター長（梁取洋一君） 10目、只見振興センター費について説明申し上げます。

資料の配付を許可願います。

○議長（齋藤邦夫君） はい、許可いたします。

〔資料配付〕

○振興センター長（梁取洋一君） 只見振興センター費ですが、総額で13万9,000円の増額の補正をお願いします。12月補正で集会施設の残響音の調査費用を計上させていただきました。これに並行して音響設備についても検討してまいりました。12月末に機器を搬入し、デモを行ったところ、音響設備の一部変更のみで残響音が低減され、聴き取りやすい環境となることがわかりました。集会施設の利用状況としては別紙お渡ししておりますけども、会議等で放送設備を利用することが多いため、機器交換のみで効果が得られると判断できたことから、委託料63万3,000円を減額し、併せて資料のPAプロセッサースピーカーの交換費用として備品購入費77万2,000円をお願いするものです。

お手元の資料のPAプロセッサースピーカーと左側に書かれているものですが、こちらのほうでアンダーライン部分ですけども、会場に適した音の補正を行います。併せまして右側のほうに、ページに記載されていますが、スピーカーを交換することで音の方向性を整えましてより聴きやすい環境を整えてまいりたいと思います。

また、別紙資料ですけども、平成30年度の集会施設のみの使用状況です。会議等で音響設備を通しての使用や設備の使用のないものがほとんどで、生のバントやコーラスの使用では11番と12番に記載のありますものの一部のみで10件に満たないため、機器の交換で対応するというものです。

続きまして、明和振興センター費ですが、電話機器の修繕料として66万円をお願いします。現在使用中のシステム本体の基盤が故障してしまい、通話時に異音が発生する状態です。設置後15年ほど経過しており、部品調達が不可能なため、電話機及びファックス本体を除く関係のシステム一式を交換するものです。よろしくをお願いします。

○保健福祉課長（馬場博美君） 続いて、8ページのほうをご覧いただきたいと思います。民生費の児童福祉費でございますが、まず児童福祉総務費につきましては、子宝祝金の増額をお願いするものでございます。こちらについて、3月出産予定の方も含めまして、当初で360万ほど予算をいただいておりますが、不足が見込まれる関係から50万の増額をお願いするものです。3月までの出産予定の方、合計ですと、令和元年度21人の出生者になる予定でございます。

続いて、只見保育所費でございますが、超勤手当の不用分を減額させていただいております。

朝日保育所につきましては、超勤手当の増額と年休代替等賃金の増額ということで、超勤

手当につきましては9月の下旬から居残り保育の児童がほぼ毎日いる状況でございまして、今後、不足が見込まれる関係からの増額ということでお願いしたいと思います。年休代替等賃金につきましても今後の不足見込みということで増額をお願いいたします。

明和保育所費につきましては、只見保育所同様、超勤手当の不用分ということで25万円の減額ということでございます。

○農林建設課長（渡部公三君） 続きます、8ページの下段であります。款の11、災害復旧費であります。目の3、農地農業用施設過年災害復旧費でございしますが、今般、253万円の増額を補助金でお願いしてございます。本予算につきましては、平成29年に発生しました豪雨災において、布沢集落橋の災害復旧に関係いたしまして、今般、布沢区で橋梁の補強のために支柱を建てる。そのために必要な県の河川占用の許可を受けたということもありまして、支柱設置に必要な工事費の要望を布沢区から受けてございますので、本予算においてお願いするものでございます。よろしく願いいたします。

○総務課長（新國元久君） 9ページであります。款の13、予備費163万円の増額をもって今回の予算、調整をさせていただいております。

10ページをご覧をいただきたいと思います。給与費明細になっておりますのでご覧をいただきたいと思います。

以上、よろしく願いいたします。

○議長（齋藤邦夫君） これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

4番、目黒道人君。

○4番（目黒道人君） 7ページ、只見振興センター費の残響音対策の費用。安く済んで良かったなと思いますし、こういった機器でですね、改善されるのであれば、やってみてもいいのかなと思いましたが、これまで使っていた機器は、おそらく故障もしていないんでしょうし、その後どのような活用、または処分、検討されているか伺います。

○議長（齋藤邦夫君） 只見振興センター長。

○振興センター長（梁取洋一君） 現在のシステム全部が交換するものではなく、PAプロセッサというものが新規に追加するものです。スピーカーにおきましては屋外等での使用を検討しております。

○議長（齋藤邦夫君） よろしいですか。

ほかにありませんか。

2番、佐藤孝義君。

○2番（佐藤孝義君） 8ページの災害復旧費の件で伺いますが、良かったなというふうに思います。せっかく架けて、あの状態ではちょっとまずいなと感じておりました。ただあの、今後の心配というか、お願いなんです、あそこ、あれだけの橋できました。やはりあの、今後の管理については、橋の部分だけでもですね、町道にして町のほうで管理すべきではないかなというふうに考えます。木橋とは違って、鋼製の橋です、まあ、それに関連しまして、集落のほうに、せっかく架かった橋でございますから、あれの利活用については地域の活性化、森林の分校ふざわのPRもありますし、より良い活用方法をこれからしていただくように、町のほうから集落のほうに特にお願いしてですね、橋については、これは今後の考え方ですけども、橋の部分だけでも、私は町道、町の管理にさせていただきたいなというふうに思います。

○議長（齋藤邦夫君） 町長。

○町長（菅家三雄君） 今回出ております布沢の橋の件でございますが、上部と言いますか、昨年実施した段階でもその点は議論になりましたが、あくまでも県の許可そのものにつきましては集落橋ということ。それと、過去に議会に陳情された中でも町道としてのことにつきましては議会のほうでも不採択という経緯がありますので、あくまでも集落管理ということで町は前回も、今回の県の許可のほうについても、そのようになっておりますので、その考え方で対応していきたいというふうに考えております。

○議長（齋藤邦夫君） 2番、佐藤孝義君。

○2番（佐藤孝義君） それはわかっています。過去の町道の件は、別のルートで全部あの、毘沙沢から仲田に抜ける町道の陳情でございました。今回の場合は、結果的に今度はあそこの場所です、向こう側の、なんですか、春のなんとかの丘という、今整備もされてますし、あれ、相当、利活用が私は可能だと思いますので、できれば橋の部分、もう、向こうは民地です、ですけども、あれだけの橋架けて、集落で、管理はおそらく、当然、集落でやるんですけども、万が一のことがあれば、やはり、町でやっぱり対応していってもらわないと、維持管理、なかなか集落で、一集落では難しいなというふう感じたから申し上げたわけですが、まあ、これは今後の問題ですから、今、町長、素っ気なく言われたんですけども、やはり、やはりあれだけ、今、布沢地区、自分のところの活性化の行事から、活用か

ら、よそからも人が入って、あれだけ活躍されてるわけですから、やはり、その辺はやっぱり考えていってもらいたいなというふうに町長にお願いしておきます。

○議長（齋藤邦夫君） 町長。

○町長（菅家三雄君） 私、町といたしましては昨年、何度となく、協議を行いながら、上部について補正を重ねて、当初の計画から補強等、いろんな経過の中で、その管理につきましてはあくまでも集落橋ということで議会に対してもご説明をまいりました。そういったことにつきまして、そこを基本として私は考えておりますので、その点をご理解をいただきたいと思います。

○議長（齋藤邦夫君） この件につきましては、今後の課題でございますので、この予算についてご審議を賜りたいと思います。

7番、目黒仁也君。

○7番（目黒仁也君） 8ページ、今の災害復旧の関係であります。これ、今、予算審議中がありますけれども、仮に今日、この予算がですね、いわゆる議決された場合、集落に対しては、例えばいつ頃、いわゆる工事の、発注していいよと、施工していいよと、いうことになるんですか。といいますのは、非常に浅雪ではありますけれども、その関係もあって、いわゆる河川の水の関係もあります。その辺も集落では、多少ではあります但心配されておりますので、その辺も配慮したうえで、今日のこの予算審議の後の対応、お願いしたいというふうに思います。

○議長（齋藤邦夫君） 農林建設課長。

○農林建設課長（渡部公三君） 本予算が議決いただきましたらば、速やかに、集落補助の事業でございますので、補助金の申請書等、事務処理を早急に進めまして、着手できるような状況に進めたいというふうに考えてございます。

○議長（齋藤邦夫君） 7番、目黒仁也君。

○7番（目黒仁也君） 例えば何日ぐらいになりますか。

○議長（齋藤邦夫君） 農林建設課長。

○農林建設課長（渡部公三君） 現在では、この支柱に係る支援のお願いという要望書が提出を受けてございますので、今後、補助金の申請事務に従いまして、早急に対応していきたいというふうに考えます。日数的なものは相手方もあることですので、町ができることは速やかに進めていきたいというふうに考えております。

○議長（齋藤邦夫君） ほかにございませんか。

〔「ありません」と呼ぶものあり〕

○議長（齋藤邦夫君） ありません。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論ありませんか。

〔「ありません」と呼ぶものあり〕

○議長（齋藤邦夫君） 討論なしと認めます。

これをもって討論を終わります。

採決をいたします。

議案第1号 令和元年度只見町一般会計補正予算（第8号）は原案のとおり可決するにご
異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

○議長（齋藤邦夫君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

◇◇◇◇◇

◇◇◇◇◇

◇◇◇◇◇

◎議案第2号の上程、説明、質疑、採決

○議長（齋藤邦夫君） 続いて、日程第4、議案第2号 令和元年度只見町国民健康保険施設
特別会計補正予算（第3号）を議題といたします。

朗読を省略し、直ちに議案の説明を求めます。

朝日診療所事務長。

○朝日診療所事務長（増田 功君） 議案第2号 令和元年度只見町国民健康保険施設特別会
計補正予算（第3号）。

令和元年度只見町の国民健康保険施設特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところ
による。

歳出予算の補正。第1条、既定の歳出予算の総額3億7,864万2,000円のうち、
66万4,000円を科目更生する。

2、歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳出予算の金額は、第1表 歳出予算補正による。

1 ページ、第1表につきましては歳出補正予算。

2 ページ、歳出補正予算事項別明細書でございますが、詳細につきましては3 ページ以降で説明させていただきます。

款の1、診療所費でございます。こちらのほう、目の1、一般管理費は2月1日付人事異動に伴う職員1名分の人件費に係るものでございます。補正額は83万9,000円でございます。

続きまして、項の2、医業費。目の1、医科管理費でございますが、こちらのほう、県のへき地医療支援機構から、1名、令和元年度につきましては派遣を受けてございますが、令和2年度、その派遣が難しいということで、医師を今、医師を探さないといけないということで、全国自治体病院協議会という組織がございまして、その中に医師求人給食センターというものがございます。そちらのほうに登録をしまして、求人を、医師を求めたいと思っております。こちらのほうの手数料82万5,000円は医師紹介手数料ということでございまして、医師が見つかりました場合、成功報酬的なものになりますけれども、こちらの手数料が必要になるということでお願いするものでございます。

続きまして、項の3、給食費。目の1、給食費でございます。委託料でございますが、100万円の減額でございます。こちらのほう、年度末を見込みましての減額でございます。

4 ページになります。項の1、予備費でございます。66万4,000円の減額によりまして調整をさせていただきたいと思っております。

5 ページにつきましては職員の給与費明細書でございます。ご覧いただきたいと思っております。以上でございます。

○議長（齋藤邦夫君） ただ今、冒頭に、議案3号と申し上げましたが、第2号でございましたので訂正させていただきます。

これから質疑を行います。

質疑ございませんか。

10番、山岸国夫君。

○10番（山岸国夫君） 歳出の一般管理費の、これ、人事異動によって2月1日から診療所事務職員1名増ということで、この間、議会では看護師不足対策、医師不足対策に努力して

まいりました。こういう中で、診療所の事務形態の中で事務長はどれだけこう、この人事異動によって表に出て、そういう医師や看護師確保のために使う時間が取れているのか。その辺をお尋ねいたします。

○議長（齋藤邦夫君） 診療所事務長。

○朝日診療所事務長（増田 功君） 2月1日からということですが、私がこれまで処理しておりました一般的な事務ですが、そちらのほうの事務を新しく来た事務員にやってもらうことによりまして、今、様々なこの補正予算でもお願いしております医師の求人や看護師の求人ですね、手続きといいますか、各協議会への連絡や、あと医師の場合ですと各病院にお願いしたりですね、県のほうに連絡を取ったりと、そういったことで時間を使うことができているので大変助かっております。

○議長（齋藤邦夫君） ほかにございませんか。

〔「ありません」と呼ぶものあり〕

○議長（齋藤邦夫君） これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論ありませんか。

〔「ありません」と呼ぶものあり〕

○議長（齋藤邦夫君） 討論なしと認めます。

これをもって討論を終わります。

採決いたします。

議案第2号 令和元年度只見町国民健康保険施設特別会計補正予算（第3号）は原案のとおり可決するにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶものあり〕

○議長（齋藤邦夫君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

◇◇◇◇◇

◇◇◇◇◇

◇◇◇◇◇

◎散会の宣告

○議長（齋藤邦夫君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

本日はこれを持って散会いたします。

ごうもご苦勞様でした。

(午前 1 0 時 3 3 分)